

2017年4月1日

大阪支部会(緑会)・和歌山支部会の花見報告

2017年度の大阪支部会(緑会)、和歌山支部会の花見を4月1日(土)10時30分より和歌山城で行いました。参加者は大阪支部5名、和歌山支部3名(+家族1名)の計9名でした。

今年は、平年よりも暖冬と言われていた中、桜の開花直前に真冬の寒さに戻ってしまったため、例年よりも開花が1週間遅れ、当日は二三分咲きでした。しかし、雨に降られることなく和歌山城天守閣の間近でお弁当を楽しみながら花見を行う事が出来ました。食事中は和歌山の話で盛り上がり、和歌山市には430基以上の古墳が点在した紀伊風土記の丘という国の特別史跡があることなど、まだまだ知られざる観光名所についての話で大いに盛り上がりました。

昼食後に天守閣を見学後、西国三十三所第2番札所の紀三井寺を参拝しました。紀三井寺は、今からおよそ1230年前昔、奈良朝時代、光仁天皇の宝亀元年(770年)、唐僧・為光上人によって開基された霊刹です。231段の急な石段の上にあるため、途中で息が切れましたが、さすがは関西一の早咲き桜の名所(日本さくら名所100選にも選定)ということもあり、中段で見事に開花した桜のお陰で息を吹き返し上りきることが出来ました。展望台から、桜越しに和歌浦湾の絶景を見ながら、天候も良くなって来たため、当初の予定には無かった、和歌浦方面の不老橋、和歌浦天満宮、紀州東照宮の見学も行いました。紀三井寺や天満宮、東照宮では、岡崎支部長から建築物の歴史背景や構造について非常に分かり易い説明をして頂き、大変有意義な見学会でした。

花見会、見学会後にJR和歌山駅の近鉄百貨店地下にて和歌山ラーメンを楽しみ帰路につきました。



和歌山城一の橋大手門にて



和歌山城天守閣にて